

潮来小学校・津知小学校統合等に関する検討事項の分類及び主な理由について (資料2)

分類	検討事項	検討事項番号	主な理由
① 教育施設（ハード）の整備に関すること。	スクールバス乗降場所の設置	1 3 4	・統廃合により、通学距離が延伸することでスクールバス利用となる児童がいるため、安心安全にスクールバスに乗降できる場所の確保が、潮来小学校及び当該地区で必要となるため。 ・統合により、通学距離の延伸でスクールバスでの登下校が必要になる児童がいる。潮来小学校ではスクールバスで登下校している児童はいないため。
	学校施設の老朽化対策	3	・体育館については、築44年（昭和53年建設）が経過しているため、体育館の建設・修繕等についてお願いしたい。
	学校施設の整備	1 3 4 1	・統合を実施するに当たり、児童数が増加することから、老朽化した屋内運動場の整備や、学童クラブの教室の拡大などの施設の充実を要望します。また、今でも課題となっている、学校周辺の駐車場の不足解消や、スクールバスの乗降場所の確保も必要かと思えます。 ・現在、潮来小学校の学童は多くの児童が利用している。統合により学童利用児童の増加が予想されるので拡充等の対応が必要であると考えたため。
	体育館の新設について	2 1	・現潮来小の体育館のリニューアルが必要と考えたから。
	職員室の整備	3 5	・現在、潮来小学校の職員室は職員の数に比べて手狭である。統合により職員数が増えた場合、机の数等が足りなくなってしまう。そのために、何らかの対応が必要である。
	職員駐車場の整備	3 6	・潮来小学校の職員駐車場は現在全職員が出勤した場合、空きがない状態である。統合により職員数が増えた場合、駐車できない職員がでてきてしまう。
	来客・保護者駐車場の設置	3 7	・現在潮来小には来客用の駐車場がなく、複数の来客がある場合には職員が運動場に車を移動している。また、保護者駐車場もなく、市営駐車場が運動場に駐車をしている状態である。安全のためにも送迎時の駐車場所を整備してほしい。
② 教育環境（ソフト）の整備に関すること。	児童の学校生活の不安解消の体制整備	2	・統合による児童の学校生活の不安解消等のため、相談体制の整備や専門家であるスクールカウンセラーの派遣等をしてほしい。
	教育環境整備等の充実	6	・更なる「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、人的・物的支援等を当該校の児童・保護者・教職員等の意見等を十分に踏まえた対応を図るため。
	スクールバスの運用について	2 0	・スクールバス利用の有無の確認が必要であるから。 ・スクールバスの経路の確認が必要であるから。
	両校の特色を継承していくための施策について	2 2	・両校の良さを生かした新設校にしたいから。
	児童の精神的な安心安全と身体的な安心安全の構築のための施策	2 4	・新設校における相談機能や学区内環境を整えるため。 ・学校が変わることによる不安を解消するため。
	新設校スタート時の教職員の人事に関すること	2 7	・両校の実態を把握している教職員を同等数配置することで両校の特色を生かすことができるから
	統合学校の校訓及び学校教育目標の設定	3 2	・津知小、潮来小両校の特色を踏まえて統合学校をどのような特色の学校にしていけるかを検討し、統合学校の校訓や統合学校スタート時の学校教育目標を設定するため。
児童の服装等について	4 2	・児童の体操服や名札、上履き、体育館シューズなどについて、統一するなどの検討が必要であるため。	
③ 安全対策に関すること。	安心安全な通学路等の対策	7 1 4	・児童が増え、通学範囲が拡大することにより、児童の通学路の安心安全への関心が高まる。保護者、学校をはじめ、道路管理者や警察等と連携を図りながら通学路等の整備、安全対策等を講じるため。 ・登下校時の痛ましい事故が起こらないよう、通学路の安全確保も重要なことと思えます。すぐに解決できる事案ではないことも承知しておりますが、ご検討願います。
	児童の安全を確保するための施策についての検討	1 7	・登下校時の安全を確保するため。 ・学区内危険箇所に関する再調査及び危険回避のための具体的な施策の策定の準備
	通学路の検討及び通学路の公共設備の整理	3 0	・道路等の整備には申請手続きが必要であり、整備に時間を要することが多いから。
	こども110番の組織再編について	3 1	・統合新設校スタートに伴い、地域の協力を得ながら登下校の安全確保を確立するため。
④ 経済的負担等に関すること。	保護者に対する経済的負担の軽減	4 2 3 2 9	・統合等による児童の保護者に対し、統合により新たに必要となる学用品等の費用負担軽減を図るため「潮来市立学校統合に係る学用品等支給要綱」に基づき、実施すること。スクールバスについても「潮来市スクールバス等の運行に関する要綱」に基づき、実施すること。また必要に応じ、保護者等からの費用負担等の要望に対し、柔軟な対応を図るよう検討を願いたい。また、 ・各家庭の経済的負担を軽減するため。 ・スクールバスを利用する家庭の経済的負担を軽減するため。
	交流事業等の検討・実施	5 1 6 2 8 3 3	・潮来小と津知小の統合時期の目安が「令和8年4月1日」との方針が示されたことを踏まえ、両校の児童をはじめ、保護者や当該地区の地域の方々との交流等が深められる事業等の機会や事業費の確保を図るため。 ・統合新設校スタートという意識で新しい学校づくりをスタートするため。 ・統合学校開校までに両校児童間の良好な人間関係を構築するため。
	統合等を実施するうえでの財源確保	8	・両校の統合等については、いろいろな施策・事業が必要であり、また実現に向けた計画や手段など多岐にわたる。そのうえで、統廃合に関する事業費確保は重要となり、優先的な財源確保に向け対応を図るため。
⑤ その他	準備委員会への支援	9	・統合等検討委員会からの要望書は「将来を担う子どもたちのため、地域の学校は地域で考え創っていく」との考えのもと、とりまとめた。準備委員会に移行する際は、市及び教育委員会についてもできる限り支援等を願いたい。
	津知小学校の跡地利用	1 0 1 9	・津知地区の重要なランドマークであるため、跡地利用等については、十分に地域の声を聴き、対応を図ってほしい。 ・教育環境の整った現津知小の跡地の効果的な活用を進めるため。
	検討事項の情報共有	1 1	・本検討事項について、実現可能なものと、困難なものがあると思うが、その際には、十分に関係者と情報共有等を図りながら、説明を行うなど検討を図っていただきたい。
	準備委員会での意見反映	1 2	・準備委員会に移行後、統合等検討委員会の要望書に記載がない事項等についても、市及び教育委員会は、準備委員会からの意見等について、貴重な意見等として捉え、その都度、準備委員会委員や保護者、学校関係者と情報共有を図り、検討を行ってほしい。
	統合等検討委員会の設置	1 5	・潮来小学校と津知小学校の統合に向け、コロナ禍でなかなか進まない状況があったかと思いますが、検討委員会を立ち上げることが出来たことは、素晴らしいことと思えます。今回の統合が、児童・保護者だけでなく、地域の方々、皆が統合して良かったと言えるような統合が出来ることをお願いいたします。
	P T A、後援会の組織づくりの在り方等	1 8 2 5 2 6	・統合校の子どもたちの、学びの充実と支援のためのバックアップを最大限に行うため。 ・両校の教育後援会の良さをしっかり継承させていくため。 ・両校それぞれの特色を最大限に生かしていくため。
	児童、保護者等への情報提供	3 8	・現在、広報紙やHPにより当該学区の児童、保護者をはじめ、地域の方々に対し、統合等の情報について、広く提供しているので、引き続き、分かりやすい情報提供等について努めてほしい。
	統合等に向けたニーズの把握	3 9	・統合等を行うにあたり、検討委員会での委員の意見等にもあったが、未就学児の保護者等へのニーズの把握についても努めてほしい。
	今後の学校適正化への対応等	4 0	・潮来小学校と津知小学校については、当該学区の教育後援会、P T A、保護者、区長会などと協議検討を行い、行政主導ではなく、地域の意見等を踏まえ、進めていることについて、今後も、これを基に学校適正化等について検討を図ってほしい。